

給料等の差押金額計算書

滞納者の給料等のうち、国税徴収法第76条第1項の規定により差押えが禁止される部分がありますので、次の方法によって原村へ入金する金額を求めてください。入金額は「実際の金額・人数」の緑色に塗られた部分を入力することで自動計算されます。原村への入金額の欄に表示された金額（黄色に塗られた部分の金額）を入金してください。※1

		滞納者氏名：		〇〇 〇〇	
		給料等支給年月：		〇年〇月	
項目			実際の金額・人数		計算額
給料等支給額（総支給額）			359,665		359,000
国税徴収法 第76条第1項 の規定によ る差押禁止 額	1号	源泉所得税額	7,740		8,000
	2号	住民税額（特別徴収税額）	17,500		18,000
	3号	社会保険料及び雇用保険料 ※2	53,503		54,000
	4号	国税徴収法施行令第34条の 金額（生計維持費用）※3	滞納者含む 生計同一親族数	3人	190,000
	5号	【（総支給額）-（1号+2号+3号+4号）】×20/100 ただし、4号×2の金額を限度とする。			18,000
	禁止額の計	1号+2号+3号+4号+5号			288,000
差押可能額（総支給額 - 差押禁止額）※4					71,000
振込手数料 ※5			0		

原村への入金額	71,000円
---------	---------

- 【注意事項】
- ※1 該当者の承諾や生活保護の取立てについて当村が確認している。
- ※2 健康保険・厚生年金保険の滞納者を含む世帯の場合、健康保険料・厚生年金保険料は滞納者の負担となる。
- ※3 人数と金額は別途債権通知書に記載されている。
- ※4 取立ての履行状況確認が完了している。
- ※5 指定口座に送金する場合、振込手数料は掛かりません。
- ※6 この計算書は2通作成し、1通は差押金額の支払の際にご提出ください。
- 計算例
- ・総支給額 359,665円
- ・所得税 7,740円
- ・住民税 17,500円
- ・3人世帯
- ・納付書による支払（振込手数料0）
- の場合

原村住民税務課税務係
電話番号：0266-79-7923（直通）